



# 2018

## あけまして おめでとうございます

今年でひまわりも22年目を迎えます。

ここまで来れましたのもご利用者様はじめご家族様、業者の皆様そしてひまわりを応援して下さっている方々、何よりも共に頑張ってくれた社員の皆さんのお陰と感謝しております。

ありがとうございます。

平成30年度の介護報酬の見直しにより福祉業界もさらに厳しい時代を迎ますが、私たちが今できることは何かを考え、

どんな状況になろうとも初心を忘れずにご利用者様、地域の皆様のために社員とともに努めてまいります。  
今年もどうぞよろしくお願い致します。

株式会社ひまわり 代表取締役 伊藤 みよ子

### 今年は戌年 年女大集合!!

今年の抱負

- ・何といっても毎日元気で過ごす事。関西方面旅行も計画中。又昨年までは遠慮していた『山』にも行きたいです。(さだ子)
- ・健康第一で、仕事に介護に頑張ります。若い人達のパワーを頂き、走り回ります。ワンワン(秀子)
- ・お一人お一人に楽しく、豊かな時間をお過ごしいただけるよう、皆さまのお役に立てるように努めています。(貴子)
- ・今年は還暦、節目の年。『今年も健康で元気に皆様にも元気を!』をモットーに頑張ります。(和歌子)
- ・何度目の年女!? 何事が有ろうとも無かろうとも、一日一日平常心で!!(一美)
- ・感謝の気持ちと謙虚な心を忘れずに仕事に臨みます。一番大事にしたいのは家族の健康です。(千夏)
- ・今年は更に美味しく!そして衛生的で安全な食の提供に努めています。ひまわりはいつも美味しいと言って頂けるように頑張ります。(麻利)
- ・毎日穏やかに楽しく、皆様と一緒に過ごしたい。(入居者様)
- ・毎日リハビリ体操に励みます(ワン!) (入居者様)



# ひまわり



158号

## 【感染予防委員会】 感染予防勉強会

### 感染症にかからないためには?

今回の感染予防勉強会では、毎年流行るインフルエンザ・ノロウイルスに加え、鶴岡市内で発症したサルモネラやカンピロバクター、ESBL（基質特異性拡張型β-ラクタマーゼ）を取り上げ、感染の基礎知識を重点に置き、知識の共有を図る目的で開催しました。感染予防のワンポイントをご紹介します。

### 感染予防のワンポイント

- 「感染源」となる細菌、ウィルスなどの感染の元を断つ。
- 「感染経路」しっかり手洗い!うがい、マスク、換気などで感染の道を断つ。
- 「衛生な身体」予防接種は勿論!

バランスのよい食事、十分な睡眠、適度な運動で、免疫力を高め感染しない丈夫な身体を保つ事!の3つです。



日頃から意識し取り組むことが大切。  
皆様、感染0（ゼロ）で  
この冬を  
乗り切りましょう。



株式会社ひまわり ☎0235-25-5145 [www.himawari-s.co.jp](http://www.himawari-s.co.jp)  
〒997-0834 山形県鶴岡市稻生一丁目3-5 アメニティハウスひまわり2F

ひまわり  
居宅介護支援事業所・訪問介護事業所  
アメニティハウスひまわり  
グループホームひまわり  
☎0235-25-5145  
鶴岡市稻生一丁目3-5

エナティハウスひまわり  
☎0235-25-5160  
デイサービス いいいん  
☎0235-64-0604  
鶴岡市稻生一丁目3-45

デイサービス  
アフラ  
☎0235-64-0302  
鶴岡市稻生一丁目4-53



### 「露伴の幸福三説」

渡部 昇一

幸運になるためには幸運だと信じる心が前提ですが、そのほかに技術として、幸田露伴は三つのことを挙げています。

一「惜福」。これは、何かいいことがあつたら、いいことを一度に使い尽くさないで、それを大切にするという気持ちです。

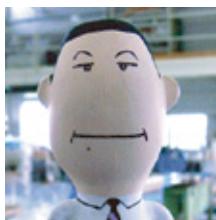
二「分福」。自分にいいことがあつたら、多少「お福分け」「お裾分け」をやるような精神です。まんじゅうがあれば分けて食べ、いい酒があつたら友達と一緒に飲む。そういう心がけが分福です。

三「植福」。今生きている人がいなくなつた将来の話です。たとえば、ここに大変いい実のなる柿の木があつたとします。それをすぐに食べてしまわないで、残りは干し柿にして少しずつ食べる。あるいは自分だけで食べないで、みんなに分ける。これは惜福、分福です。ところが、子孫のために柿の木を植えようという人は、自分がその恩恵に与かることは絶対にないことがわかつていてやるわけです。これが植福の精神です。

渡部昇一『一日一言』より（抜粋）

### 外部研修報告 「活力朝礼オリエンテーションに参加して」

講師の秋山鉄工株式会社社長、秋山周三様の講話より活力朝礼とは、朝礼を単なる「報告・連絡」の場で終わらせるのではなく、明るく、元気のある職場について事を目的の一つに加わえた朝礼で、そこで働く人達の志気を上げ、一つに束ねる力があるとの話を聞きました。とてもシンプルな説明でしたが、朝礼の形に捕らわれていた自分に気づくことが出来ました。ひまわりの朝礼もステップアップする為に、形だけではない「活力朝礼の精神」を受け入れやすい言葉や文字にして伝えて行かなければと感じました。（佐藤智子）



講師

秋山鉄工株式会社  
社長 秋山 周三 様